

新田西部包括だより 初夏号



地域の皆さまには、日頃より地域包括支援センターの運営にご協力いただき、ありがとうございます。

6月になり、青梅がお店に並び始めました。包括支援センターでは梅シロップや梅干し作りを行っている職員がおり、梅の話題で盛り上がっています。「梅はその日の難逃れ」ということわざがあり、梅干しを食べると疲労回復や食あたりの予防、整腸作用、熱中症対策となるそうです。今年も例年以上に暑い夏になりそうです。梅干しをお供に暑い夏を乗り越えましょう。

～新田西部地域包括支援センターのご案内～

開所日時 月曜日から土曜日 午前9時から午後5時まで
(日曜日、祝日、12月29日～1月3日はお休みです)

電 話 048-946-0520

FAX 048-946-0523

所在地 〒340-0054 草加市新善町6

担当地域 新栄1～4 長栄1～4 清門1～3
旭町1～6 金明町 新善町

※ご自宅にお伺いすることもできますので、まずはお電話下さい。

【交通のご案内】

〈朝日バス〉

東武スカイツリーライン新田駅東口発

「獨協大学前駅西口行」・「新栄団地行」に乗車

「角屋橋」バス停留所下車徒歩約10分

①ミヤマ珈琲の交差点を東京外環自動車道の方へ曲がって下さい

②「旭町五丁目(西)」の交差点を右へ曲がって下さい

③200メートル直進すると左側に「クォーターヴィレッジ新田地域支援事業所」と看板があります
看板を左に曲がり、150メートル進み、緑の屋根の平屋の建物です

〈パリポリくんバス新田ルート〉

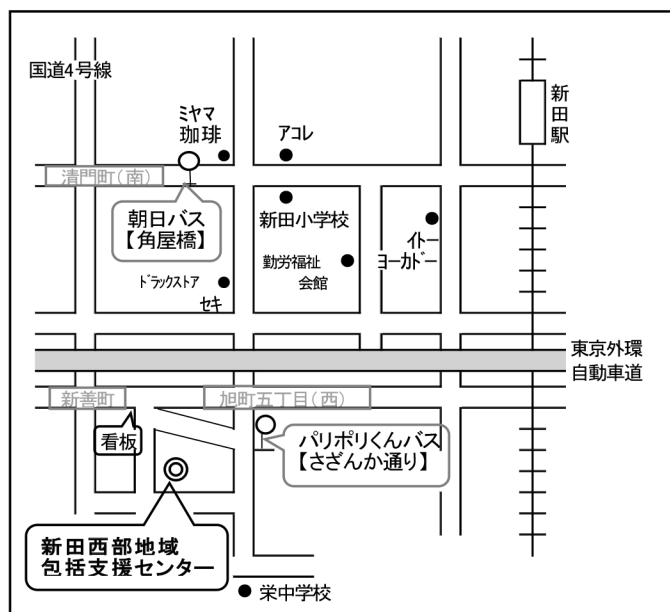
東武スカイツリーライン新田駅東口発

「草加市立病院行」に乗車

「さざんか通り」バス停留所下車徒歩約5分

①「旭町五丁目(西)」の交差点を左へ曲がってください。

②200メートル直進すると左側に「クォーターヴィレッジ新田地域支援事業所」と看板があります
看板を左に曲がり、150メートル進み、緑の屋根の平屋の建物です



認知症サポーター養成講座のお知らせ



高齢化が進む日本では、認知症の方が増えています。
草加市では、認知症の方が令和2年に約5,200名いると推定されており、今後
も増えていくと予測されています。

認知症になっても安心して生活をするためには、地域の皆さんの認知症への理
解とご協力が必要です。

そこで認知症という病気や認知症の方への接し方など一緒に学びませんか？

認知症サポーターになっても特別なことをする必要はありません。
認知症について理解し、認知症の方や家族を温かく見守っていき
ましょう。



開催日 令和5年8月19日（土）午前10：00～11：30

場 所 勤労福祉会館 視聴覚室 （草加市旭町6-13-20）

対象者 草加市在住・在勤・在学の方・先着30名

参加費 無料

参加のお申込みは、新田西部地域包括支援センターへ

☎ 048-946-0520

職員紹介

新田西部地域包括支援センターは、令和5年度9名の職員で新田西部地区の高年
者の支援をさせていただきます。よろしくお願いいたします。



管理者

岩井
（社会福祉士）



種谷
（社会福祉士）



吉田
（社会福祉士）



長谷川
（社会福祉士）



野中
（社会福祉士）



大崎
（主任介護支援専門員）



矢作
（主任介護支援専門員）



中原
（看護師）



佐々木
（社会福祉士）

地域包括支援センターって何をするの？

地域包括支援センターは、草加市から委託を受け、高年者の生活を支える相談窓口です。草加市内に8か所あり、お住まいの地域によって担当の地域包括支援センターが決まっています。

～総合相談支援～

高年者の方に関する相談に応じます。
「介護保険を利用したい」「認知症の家族がいるがどうしたらよいか」「足腰が弱って心配だ」等、さまざまな相談をお伺いします。
介護保険のサービスやその他の情報をご案内します。
ご心配なことがありましたら、お気軽にご連絡ください。

～介護予防ケアマネジメント～

高年者のみなさんが自立した生活が続けられるように、みなさんの今の状態に合った健康づくりや介護予防のご案内をさせていただきます。



～権利擁護～

成年後見制度や消費者被害に関することの相談に応じたり、虐待の早期発見や防止を進めます。
消費者被害にあっている心配がある方、虐待を受けている恐れのある方を見かけた際は、ご連絡ください。

～包括的・継続的 ケアマネジメント～

高年者の方が住み慣れた地域で生活が続けられるように、地域の関係者のネットワークを作ったり、ケアマネジャーへの支援を行います。

その他にも、色々な活動をしています！！

- ・認知症や介護予防、介護保険などに関する出前講座の開催
- ・認知症介護者のつどいの開催
(認知症介護をされている方でお話をします。当事者の方の参加も歓迎しています。)
- ・介護予防教室の開催

ご相談や出前講座の依頼、お問い合わせなど、お気軽にお電話ください！

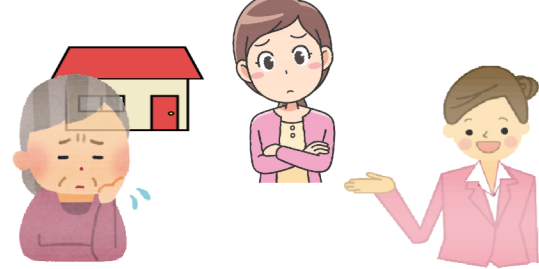


心配な方がいましたら、ぜひご連絡ください



地域包括支援センターでは、ご本人様やご家族様はもちろん、民生委員さんや近隣の住民の方、高年者見守りネットワーク登録事業者さんからご相談をお伺いしています。

心配な様子がみられる方がいましたら、ご連絡ください。ご連絡いただいた方の情報はお伝えしないこともできます。

① 隣の家のおばあさん、最近買物に行っても荷物をもって歩くのが大変そう。この前は転びそうになっていて心配だわ。  民生委員さん	② それは心配ですね。一緒に訪問しましょう。  包括職員
③  ご本人様の体調や生活の様子、大変なこと、これからどのように生活していきたいか、ご希望を伺い、どのようなお手伝いができるか一緒に考えます。	④  介護申請を行い、要支援の認定ができました。 足腰の筋力が維持できるよう、デイサービスを利用して運動することになりました。

★地域包括支援センターへご連絡いただく際、以下のことをわかる範囲でお伝えください。

- ①心配な方の氏名 ②住所 ③電話番号
④生年月日または年齢 ⑤困っていること

▶ 新田西部地域包括支援センター

☎ 048-946-0520

お気軽にお電話ください。
ご連絡お待ちしております。

